

2019年度 国際地域研究学会 第10回研究大会

テーマ「小さな声が紡ぎ出す世界」



くぼやままさこ [HUNKA]

水俣湾のほとりで小さな声に耳をかたむけてきた水俣病患者の相談員、永野三智氏と、法律の研究者で新潟の小さな声を拾い集めてきた堀江薫会員（新潟県立大学教授）より、社会を変えうる小さな声の力についてお話を伺っていきます。基調講演では、水俣市にある相思社に勤務し、一昨年に『みな、やっとの思いで坂をのぼるー水俣病患者相談のいま』を出版した永野三智氏より、耳にしてきた言葉からどのような「今」が浮き彫りとなるのかお話し頂きます。また、堀江会員からは法律の点から共生社会の実現に尽力してきたこれまでにについてお話し頂きます。

ゲスト講師 永野三智 氏（水俣病センター相思社）

招聘講師 堀江 薫 会員

日時：11月30日(土) 14:00～16:30 (13:30開場)

会場：新潟県立大学（新潟市東区海老ヶ瀬471）1号館A棟3階1313講義室

* ご参加は入場無料です。定員に限りがございます。事前に下記、担当者までご連絡ください。

主催：国際地域研究学会（新潟県立大学） 担当：小澤薫（025-270-1189 / ozawak@unii.ac.jp）